



学校だより

12月号 平成28年11月30日発行

春日部市大倉496-1 TEL 746-6238 児童数680名(11/30現在)

桜川小HP <http://www.sakuragawa.av-center.kasukabe.saitama.jp>

学校教育目標

- 進んで学ぶ子(かしこく)
 - 思いやりのある子(やさしく)
 - 体をきたえよく働く子(たくましく)
- ～地域と共に歩む
笑顔あふれる活力ある学校～

←桜っ子日記、毎日更新中！

自分もよくて、みんなもいい

中島 剛

校庭の桜の木はいつの間にか葉を落とし、銀杏が黄色の木の葉の舞を見せています。

12月になり、なんとなく慌ただしさを感じてしまいます。私たち大人が忙しければ、子供達の指導に隙間が生じてしまうと言われていています。特に怖いのが交通事故、不審者による事件事故です。どうか子供達一人ひとりに応じた適切な指導をご家庭でもお願いします。

今月は2学期のまとめの時期でもあります。教科指導はもちろん、総合的な学習、道徳、特別活動、外国語活動等、一人ひとりの子供達に確実に力を定着させるよう取り組んでまいります。

さて、先日は11月だというのに54年ぶりの積雪がありました。新聞紙上でもラニーニャ現象の影響であるとか、海流が変わったからだとか、環境問題の影響が大きいと考えられているようです。本校でも環境教育を推進し、よく言われる「Think Globally Act Locally(グローバルに考えながら足元から行動する)」の観点から

も、主体的に取り組む児童の育成を進めています。そして、自然・人・ものとの交流や体験活動を通して、「自分もよくて、みんなもよい」ことを考えられる人に育てていきたいと考えています。

そのために、本校では学び合い(交流学习)を授業に積極的に取り入れています。自分の考えをもち、それに基づいて話し合い、学習内容の深化を図ります。先日は1年生の授業を参観しましたが、自分の考えを相手に伝えようと、また相手の考えを聞き取ろうと一生懸命取り組む姿が見られ、大変嬉しく思いました。

そしてある学級では、生活班のグループの中に色々なリーダーを決めています。学習リーダー、あいさつリーダー、マラソンリーダーなど、一人ひとりがリーダーとして活躍する機会を設けています。また、本校の特色の一つである充実した縦割り活動でも6年生全員が小グループのリーダーとして活躍する機会があります。いずれの場合も、リーダーシップを身に付けることに役立っています。一人ひとりが場に応じてリーダーシップを発揮したりフォローアップを発揮したりすることで、集団としての力が高まり、所属する子供一人ひとりの力が伸びていきます。桜川小学校の特色ある教育活動を通して、「自分もよくて、みんなもよい」桜っ子の成長を推進するよう職員一同全力で取り組みますので、今後ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



12月の生活目標

無言清掃でそうじをしよう 相手の顔を見てあいさつしよう

アフタヌーンコンサート

11月5日にアフタヌーンコンサートが行われました。こばと幼稚園、葛飾中学校吹奏楽部、庄和高校吹奏楽部のみなさん方と一緒に、音楽を楽しみました。当日はお天気にも恵まれ、これまで以上に多くの方々がご来校され、広い体育館がいっぱいになりました。当日は、子どもたちのためにPTAの皆様による桜なべ(豚汁)が振る舞われ、みんなでおいしくいただきました。



地域の皆様、保護者の皆様、そして関係各団体の皆様のおかげで、桜川小の名物イベントとしてしっかり定着することができました。ありがとうございました。



広い体育館もお客様でいっぱい!



桜川小は2,4,6年生が発表しました



会場が一つになった庄和高校の演奏



迫力のあった葛飾中学校の演奏



元気いっぱいのこばと幼稚園



手作りの桜なべは大好評でした!

3世代交流 ～ふれあい大学のみなさんと～

11月15、16日に3世代交流がおこなわれました。これは、春日部市ふれあい大学のみなさんの講座の一環で毎年行われているものです。高齢者のみなさんと接することで、昔の遊びや暮らしに関わる色々な知恵を教えていただく貴重な機会となっています。当日は大勢の方が来校し、様々な活動を通して子どもたちと笑顔で交流していただき、良い体験になりました。



1,2年生となかよしさんは昔遊びなどを教えていただきました。



3年生は七輪をつかっておもちやきをしました。

家庭数配布